

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 菊水電子工業株式会社
 コード番号 6912 URL <http://www.kikusui.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小林 一夫
 (氏名) 齋藤 士郎

TEL 045-482-6912

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,226	△1.3	34	△75.2	43	△69.3	59	△19.3
29年3月期第3四半期	5,293	△3.4	137	△42.1	141	△47.1	73	△59.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 522百万円 (435.0%) 29年3月期第3四半期 97百万円 (△32.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	7.08	—
29年3月期第3四半期	8.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,490	9,330	80.8
29年3月期	11,180	9,017	80.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,289百万円 29年3月期 8,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	0.8	400	△18.4	400	△14.5	285	△14.8	34.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	9,900,000 株	29年3月期	9,900,000 株
30年3月期3Q	1,567,949 株	29年3月期	1,541,449 株
30年3月期3Q	8,351,721 株	29年3月期3Q	8,414,703 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境や企業収益が改善するなど、緩やかな景気回復基調が続いているものの、個人消費の伸び悩みや海外情勢の不透明感などから慎重姿勢も見られました。

また、海外経済においても同様に景気は緩やかに回復しておりますが、米国トランプ政権の政策動向や中国及びアジア新興国経済の経済鈍化懸念、地政学的なリスクの高まり等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器等の業界においては、製造業の設備投資は緩やかな増加傾向にあるものの、依然として慎重な姿勢が見られ、総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは引き続き環境・エネルギー関連市場、自動車関連市場及び冷凍空調市場を中心に積極的な営業活動や販路開拓活動と研究開発活動を行うと共に、原価低減と経費節減にも努力を重ねてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は52億2千6百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

損益面におきましては、研究開発費の増加や本社移転に伴う費用の発生などによる販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は3千4百万円（前年同期比75.2%減）、経常利益は4千3百万円（前年同期比69.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千9百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

なお、当社グループにおける製品群別の売上の概況は、次のとおりであります。

《電子計測器群》

電子計測器分野においては、次世代自動車関連市場や電子部品市場への安全関連試験機器が好調に推移いたしました。前年同期好調だった航空機用電子機器の測定器が低調に推移したことなどにより、前年同期実績を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は11億3千2百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

《電源機器群》

電源機器分野においては、次世代自動車関連市場や電子部品関連市場等への直流電源が好調に推移いたしました。また、車載関連市場やエネルギー関連市場への交流電源や電子負荷装置に動きが見られたことなどにより、前年同期実績を上回る結果となりました。

以上の結果、売上高は38億7千7百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

《サービス・部品等》

サービス・部品等につきましては、特記すべき事項はありません。

当該サービス・部品等の売上高は、2億1千7百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

上記に含まれる海外市場の売上の概況は以下のとおりであります。

《海外市場》

米国では、車載関連市場への直流電源やIT市場への電子負荷装置に動きが見られました。欧州では、航空機関連市場や車載関連市場への直流電源や交流電源に動きが見られました。

アジアにおいては、中国では、車載関連市場、エネルギー関連市場への安全関連試験機器、直流電源や交流電源が好調に推移いたしました。韓国では電子部品関連市場への安全関連試験機器、また、東南アジアではエネルギー関連市場と家電関連市場への安全関連試験機器や電子負荷装置にそれぞれ動きが見られました。

以上の結果、海外売上高は、前年同期実績を上回り、16億6千6百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が減少したものの、たな卸資産や投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億1千万円増加し、114億9千万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金並びに固定負債その他（繰延税金負債）が増加したものの、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、21億6千万円となりました。

純資産は、剰余金の配当及び自己株式の取得等により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億1千2百万円増加し、93億3千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の業績予想につきましては、平成29年7月28日に「第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,957,843	2,645,793
受取手形及び売掛金	2,325,692	1,621,568
電子記録債権	19,381	126,700
商品及び製品	478,319	737,374
仕掛品	282,497	375,307
原材料及び貯蔵品	537,430	664,929
その他	435,195	472,688
貸倒引当金	—	△1,637
流動資産合計	7,036,360	6,642,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	507,871	506,013
土地	1,454,495	1,454,495
その他（純額）	245,453	290,986
有形固定資産合計	2,207,820	2,251,495
無形固定資産	45,151	46,353
投資その他の資産		
投資有価証券	1,051,633	1,781,655
その他	841,701	770,579
貸倒引当金	△2,015	△2,015
投資その他の資産合計	1,891,319	2,550,219
固定資産合計	4,144,291	4,848,069
資産合計	11,180,652	11,490,793
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	555,380	700,512
未払法人税等	228,282	16,401
賞与引当金	158,233	126,476
役員賞与引当金	16,000	—
製品保証引当金	5,238	6,608
その他	406,961	330,101
流動負債合計	1,370,094	1,180,100
固定負債		
役員退職慰労引当金	8,666	8,906
退職給付に係る負債	212,070	205,447
その他	572,002	765,978
固定負債合計	792,738	980,331
負債合計	2,162,833	2,160,432

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,250	2,201,250
資本剰余金	2,737,648	2,737,648
利益剰余金	4,353,302	4,228,558
自己株式	△718,069	△743,654
株主資本合計	8,574,131	8,423,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384,936	823,742
為替換算調整勘定	27,295	43,889
退職給付に係る調整累計額	△6,287	△1,525
その他の包括利益累計額合計	405,944	866,106
非支配株主持分	37,742	40,453
純資産合計	9,017,818	9,330,361
負債純資産合計	11,180,652	11,490,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	5,293,141	5,226,898
売上原価	2,551,824	2,489,652
売上総利益	2,741,316	2,737,245
販売費及び一般管理費	2,603,597	2,703,137
営業利益	137,719	34,107
営業外収益		
受取利息	2,081	1,244
受取配当金	32,606	34,647
有価証券売却益	304	—
その他	5,457	4,467
営業外収益合計	40,451	40,359
営業外費用		
支払利息	1,825	1,831
売上割引	9,981	10,377
保険解約損	—	6,210
為替差損	19,120	6,239
その他	5,708	6,336
営業外費用合計	36,635	30,996
経常利益	141,535	43,470
特別利益		
投資有価証券売却益	23,255	3,576
特別利益合計	23,255	3,576
税金等調整前四半期純利益	164,790	47,047
法人税等	88,669	△14,807
四半期純利益	76,121	61,854
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,798	2,710
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,323	59,144

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	76,121	61,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,496	438,806
為替換算調整勘定	△15,973	16,594
退職給付に係る調整額	△2,077	4,761
その他の包括利益合計	21,444	460,162
四半期包括利益	97,565	522,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,767	519,306
非支配株主に係る四半期包括利益	2,798	2,710

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。